



各 位

2025年11月7日

会 社 名 古河機械金属株式会社
代表者名 代表取締役社長 中戸川 稔
(コード:5715 東証プライム)
問合せ先 執行役員経理部長 田近 強
(TEL 03-6636-9502)

2026年3月期第2四半期(中間期)業績予想と実績値との差異および 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年8月7日(連結)および2025年5月13日(個別)に公表しました2026年3月期第2四半期(中間期)の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。
また、2026年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想と実績値との差異(2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A) (2025年8月7日発表)	百万円 97,300	百万円 3,700	百万円 4,600	百万円 2,600	円 銭 76.75
今回発表実績(B)	97,635	4,208	6,297	4,905	145.09
増減額(B-A)	335	508	1,697	2,305	
増減率(%)	0.3%	13.8%	36.9%	88.7%	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	93,522	3,489	3,428	8,725	236.59

2. 2026年3月期通期の連結業績予想の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2025年8月7日発表)	百万円 194,000	百万円 7,700	百万円 8,200	百万円 5,400	円 銭 159.39
今回修正予想(B)	197,500	8,000	9,400	7,500	225.67
増減額(B-A)	3,500	300	1,200	2,100	
増減率(%)	1.8%	3.9%	14.6%	38.9%	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	201,216	9,763	9,705	18,619	510.64

3. (連結)差異および修正の理由

当中間連結会計期間においては、金属価格変動による価格差益があった金属部門の増収増益を主因として、売上高および営業利益は、業績予想値を上回りました。これに加え、営業外収益に持分法による投資利益(負ののれん発生益)を計上し、特別利益に政策保有株式の一部売却を主とする投資有価証券売却益を計上した結果、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益についても、業績予想値を上回りました。

通期においては、売上高および営業利益は、全体で増収増益となる見込みです。大型プロジェクト計画遅延により受注時期がずれ込む産業機械部門、およびトラックの供給遅れによりユニッククレーンの出荷が予想を下回るユニック部門は、減収減益となりますが、北米向け油圧ブレーカおよび油圧クローラドリルの大型機種が出荷増となるロックドリル部門、および金属部門は、増収増益となる見込みです。

また、当中間連結会計期間までの実績に加えて、政策保有株式の更なる売却を見込み、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益についても、上方修正しています。

4. 2026年3月期第2四半期（中間期）の個別業績予想と実績値との差異（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A） （2025年5月13日 発表）	百万円 4,200	百万円 1,500	百万円 1,300	百万円 1,300	円 銭 36.73
今回発表実績（B）	4,471	1,924	1,812	2,376	70.29
増減額（B - A）	271	424	512	1,076	
増減率（％）	6.5%	28.3%	39.4%	82.8%	
（ご参考）前期実績 （2025年3月期）	5,230	2,807	2,650	9,075	246.08

5. 2026年3月期通期の個別業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2025年5月13日 発表）	百万円 6,800	百万円 1,500	百万円 800	百万円 900	円 銭 25.43
今回修正予想（B）	7,100	1,900	1,200	2,600	78.23
増減額（B - A）	300	400	400	1,700	
増減率（％）	4.4%	26.7%	50.0%	188.9%	
（ご参考）前期実績 （2025年3月期）	7,868	2,895	2,749	16,099	441.52

6. （個別）差異および修正の理由

当中間会計期間においては、子会社からの受取配当金の増加を主因として、売上高および営業利益は、業績予想値を上回りました。これに加え、営業外収益に為替差益ほかを計上し、特別利益に政策保有株式の一部売却を主とする投資有価証券売却益ほかを計上した結果、経常利益および中間純利益についても、業績予想値を上回りました。

通期においては、当中間会計期間までの実績に加えて、政策保有株式の更なる売却を見込み、業績予想を上方修正しています。

（注）本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上